

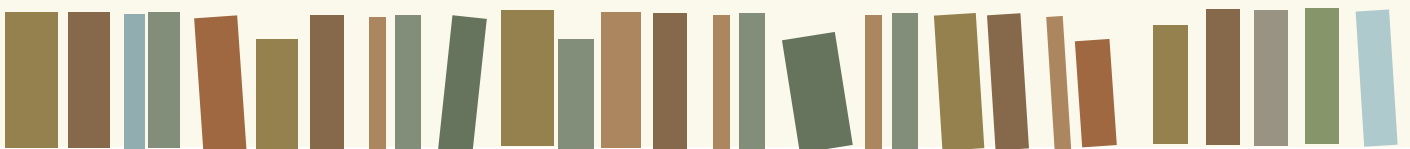
大学おひざ元探検

An Exploration of the Neighborhood Surrounding the Campuses



図書館サポーター一推薦

Tuesday, Jan. 13 ~ Friday, Feb. 27 2026



●企画展示：大学おひざ元探検

●大岡山図書館・すずかけ台図書館に所蔵されている本から、東京科学大学各キャンパスのおひざ元や周辺の街に関する本を紹介します。

●図書館サポーター達の多様な視点を活かして選ばれた本を通じて、各キャンパスのおひざ元を気軽に探検していただき、新しい魅力との出会いにつながれば幸いです。

●リストの見方

図書タイトル・著者

配架・請求記号

推薦文

蔵書検索
QRコード

- 展示図書は、借り出すことができます。気になった本を手にとってご覧ください。
貸出中の図書を予約したり、大岡山・すずかけ台の図書の取り寄せもできます。

●ブックレビュー

展示図書は、大岡山・すずかけ台図書館蔵書検索で、展示図書のページを開くと、
図書館サポーターの推薦文を見ることができます。

リストに掲載した URL・QR コードから、ぜひご覧ください。

●ブックログ

大岡山・すずかけ台図書館でこれまで実施してきた展示で取り上げた図書を、
ブックログでご紹介しています。

こちらをあわせてご覧ください。

<https://booklog.jp/users/lidance>

写真アルバム大田区の昭和 / しなのき書房編集

大岡山図書館 B1F- 一般図書 213.61/Si

『写真アルバム大田区の昭和』は、大岡山キャンパスのある大田区の風景が、昭和の時代においてどのような姿だったのかを 600 枚の写真と地元専門家による詳細な解説を通じて知ることができ、街歩きが、単なる移動から観察へと変わるきっかけとなる一冊です。現在の風景と重ね合わせながら読み進めることで、大田区が時代の流れとともにどのように変化したのかなどを、区民の目線にたって時間の流れを感じ取ることができる内容になっています。



わたしたちの都市河川呑川 / 呑川の会編

大岡山図書館 B1F- 一般図書 452.94/N

皆さんは大岡山キャンパスのすぐそばを流れている川のことをご存じでしょうか。その名は呑川です。この川は世田谷区を源流とし、大田区にある海老取川までの14.4kmを流れています。この本はそんな呑川に焦点を当てた本で、呑川の本流・支流、水質、生息している動植物、地域住民とのかかわりなど、多様な視点で呑川を紹介しています。図や写真も多く視覚的にわかりやすいと思いますので、ぜひこの本を読んで地域により親しみを持ってみませんか。



めぐろのいきもの80選：ささえあう生命（いのち）の輪（わ）
／ 目黒区都市整備部みどりと公園課編集

大岡山図書館 B1F- 一般図書 462.136/M

大岡山キャンパスに通学中の皆さん、もしくは目黒区在住の皆さん、この冬の気分転換に散歩はいかがでしょうか。東京科学大学図書館にはそんな皆さんの散歩のお供になれる本があります。この本では、植物から虫、鳥まで目黒区に住んでいる生き物約 300 種を紹介しています。その生き物が目黒区のどこに生息しているのかも地図付きで紹介していますので、ぜひこの本を片手に大岡山キャンパス内外を散歩してみてください。



ここだけは見ておきたい東京の近代建築 / 小林一郎著

大岡山図書館 B1F- 一般図書 521.6/Ko/1

著者は、本の執筆だけでなく TV やラジオでも近代建築を紹介する、まさに“近代建築のエキスパート”。そして“まち歩きのプロ”。彼の選ぶ“ここだけは見ておきたい東京近代建築”がエリアごとに紹介されており、湯島キャンパスのエリアもしっかり紹介されている。豊富な写真だけではなく、登場する建築用語や建築家についての解説もしっかり載っているのでわかりやすくて読みやすい。建築に通な方はもちろん、まち歩きを今までしたことがない人も、建築ビギナーの人もすべての人が楽しめる一冊となっている。



下町の名建築さんぽ：architectural heritage guide in
old town of Tokyo / 大島健二文・絵

大岡山図書館 B1F- 一般図書 521.6/0

神田・浅草・上野…東京の下町にある名建築を優しいイラストと共に紹介する魅力的な一冊。この本の最大の魅力は、なんといってもこのかわいらしいイラストである。そして、他の名建築ガイドブックとの大きな違いは、この本はいわゆる、有名建築家に建てられた、多くの観光客で連日賑わうような“観光スポット”ではなく、私たちが生まれるずっと前から地域の暮らしを支え、地元民に愛され続けているような場所を紹介していることだ。湯島キャンパスから徒歩15分ほどの場所に、現存する東京の居酒屋では最古といわれるものがあるらしい。この本と出合うことで初めて知ることができた。ぜひこの本と一緒にキャンパスから出てまちの魅力を発見するおさんぽに出てみてはいかがだろう。



寡黙なる饒舌：建築が語る東京秘史 / 若山滋著

大岡山図書館 B1F-「卒業生の本」文庫 523.136/W

建築から都市の「物語」を探った本書では、東京駅などのほか「目黒区役所（旧千代田生命ビル）」と「東京工業大学博物館・百年記念館」が紹介されている。建築を通した目黒区役所や百年記念館の「物語」を知ることができる。読後には目黒区役所を訪問したくなり、百年記念館をじっと見上げたくなるだろう。建築に興味がある人はもちろん、百年記念館の建物に魅力を感じたことがある人、散歩が好きな人にもおすすめの一冊である。



東急田園都市線ぶらり歴史散歩：全駅紹介：田園都市線の
魅力再発見の日帰り旅 / 坂上正一著

すずかけ台図書館 1F- ペリパトス文庫：和書 686.2/Sa

すずかけ台キャンパスに通ったことのある人なら誰もが利用した東急田園都市線。その全駅に息づく歴史や文化を丁寧に掘り起こしたのが本書です。何気なく通過していた駅にも、知られざる物語や驚きの背景が潜んでいることに気づかされます。すずかけ台のユニークな駅名の由来に迫る章も必見。日々の通学路が、昨日とは違う景色に見えてくる—そんな新たな発見に満ちた一冊です。



東京 23 話 / 山内マリコ [著]

すずかけ台図書館 1F- ペリパトス文庫：文庫・新書 913.6/Y

『東京 23 話』（山内マリコ（著））は、東京 23 区が「自分語り」する全 25 話の短編集。千代田区（ビートルズのいた街）・文京区（吾輩は文京区である）・大田区（失われた町）・目黒区（昭和の竜宮城）など東京科学大学のキャンパスがある区も登場し、それぞれの歴史や風景、街での出来事をユニークに語ります。キャンパス周辺の街歩きに役立つ一冊です。東京の多様な魅力を知る「お散歩小説集」です。



すずかけのき / 谷口修〔著〕

大岡山図書館 B1F- 一般図書 914.6/Ta

すずかけ台図書館 2F- 一般図書 914.6/Ta

「すずかけ台」の駅名を発案した著者が、すずかけ台キャンパス誕生の背景と、その土地に根付くスズカケノキへの思いを語った一冊。

駅名に込められた願い、キャンパスづくりの裏側、そしてスズカケノキの花言葉が示すメッセージを通して、この場所が育んできた歴史と空気を感じられる。

すずかけ台に関わるすべての人に読んでほしい本。

